- #) 緊急避妊ピルの具体的方法
  - 性交
    - ↓ (72時間以内)
  - プラノバール2錠服用
    - ↓ (12時間後)
  - プラノバール2錠服用
    - Ţ

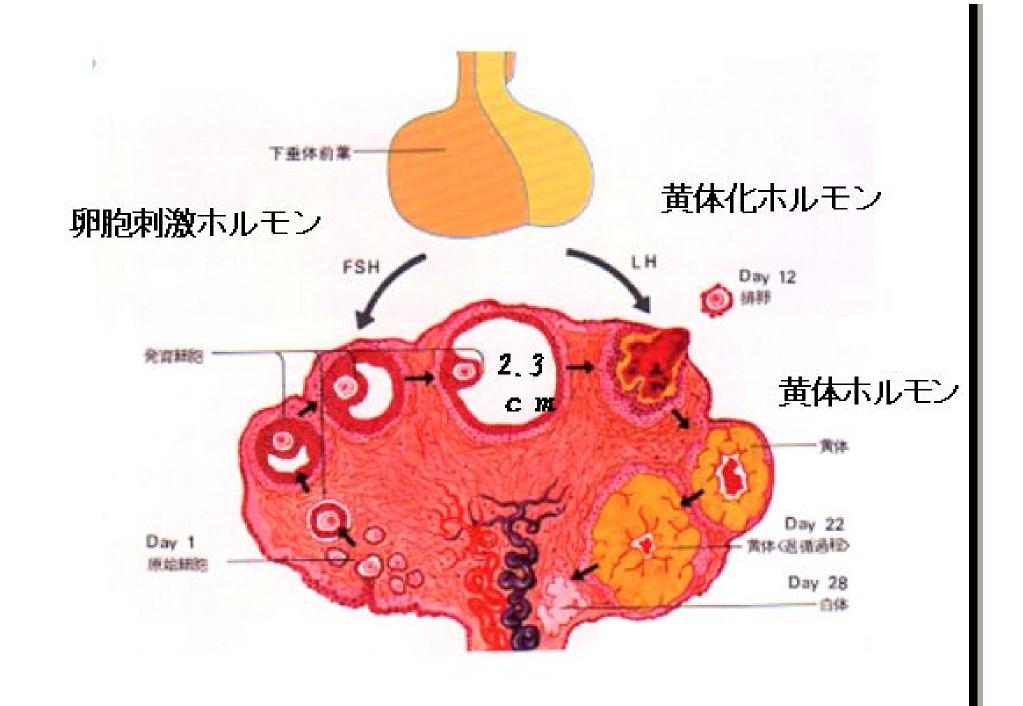
- #) クリニックでは
- ① 性交時期が月経の何日目? (排卵期に近い?)
- ② 超音波で、卵巣の状態 を確認(卵胞)
- ③ 膣洗浄を施行

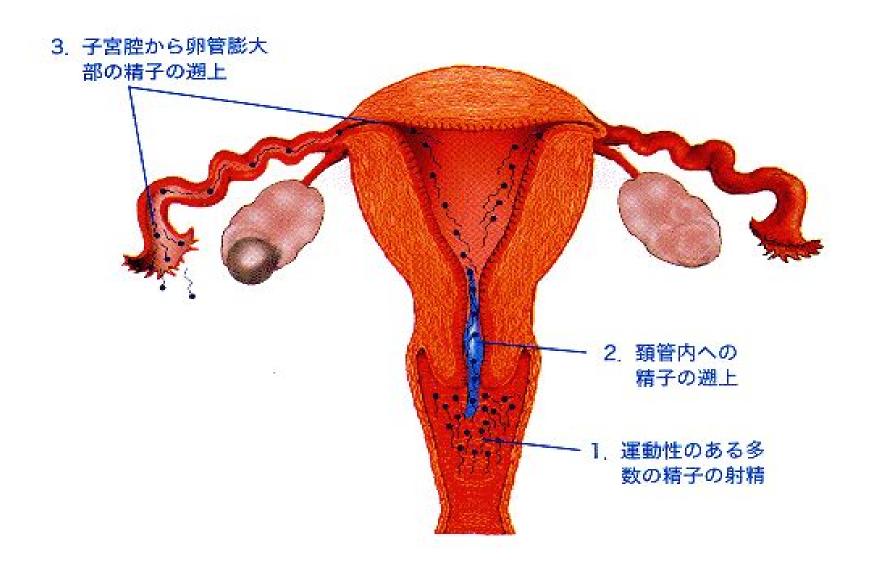
2週間して生理がなければ、

妊娠反応を

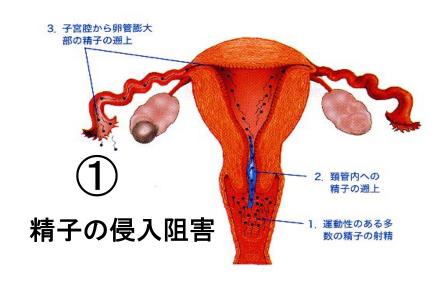
(避妊の成功率は、およそ95%)

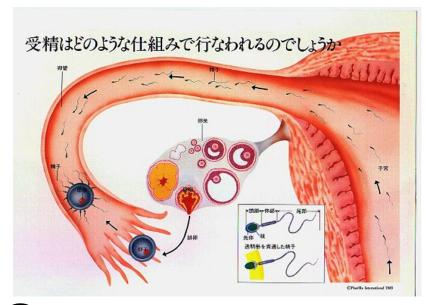
(セックスの時期によって危険率が異なる)

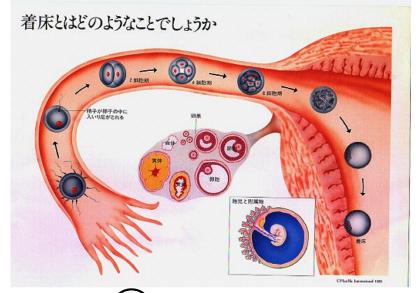




- #) 緊急避妊ピルの 作用機序
- ① 精子が子宮に入りに くくする(頚管粘液の 粘調性亢進)
- ② 排卵の抑制
- ③ 受精卵の着床防止

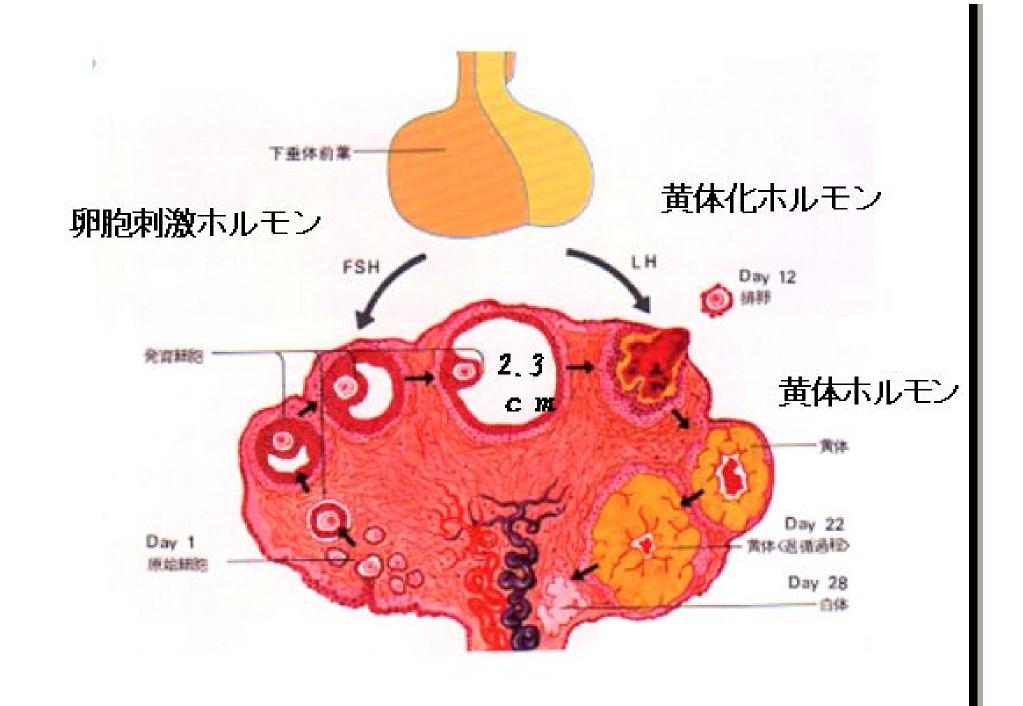


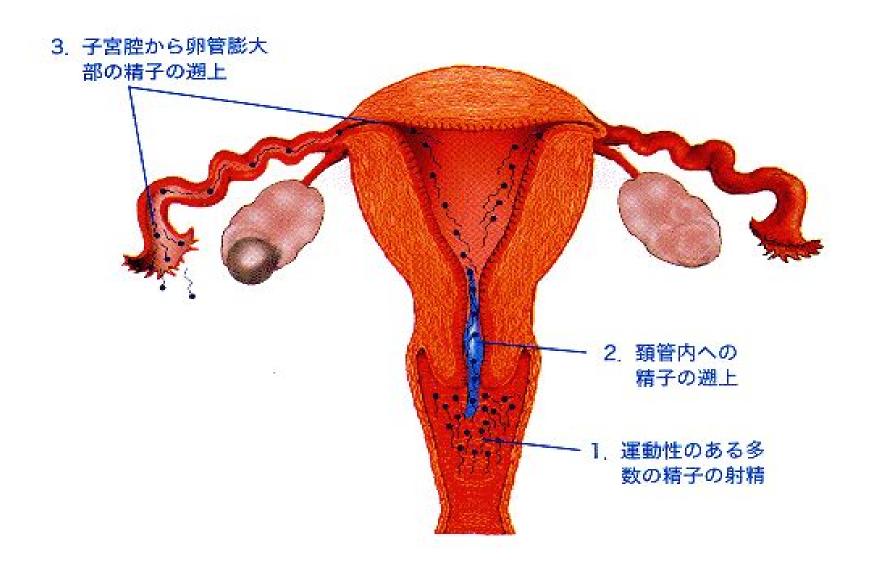


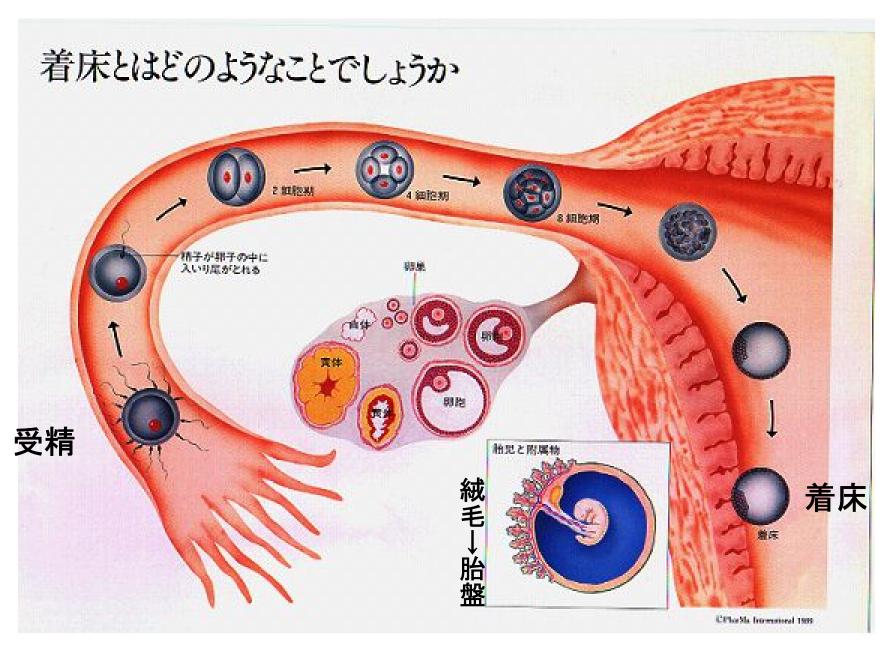


2 排卵を防ぐ

3 着床を防ぐ

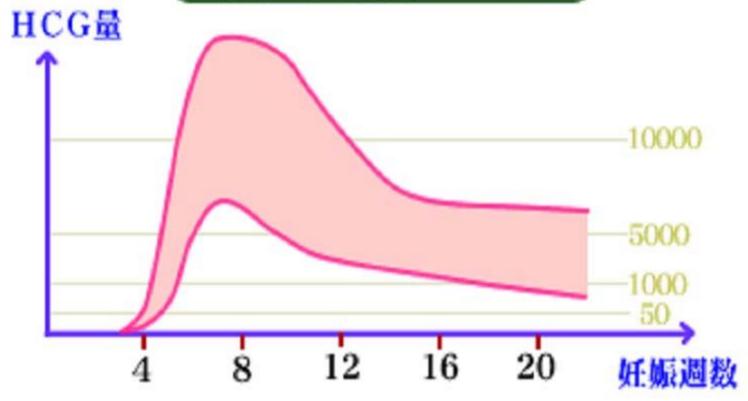


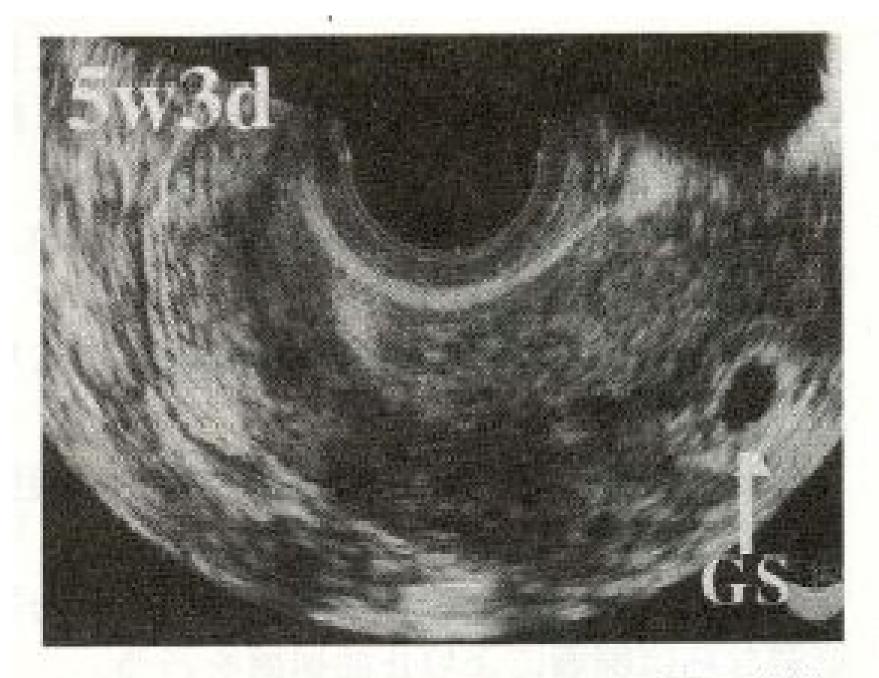




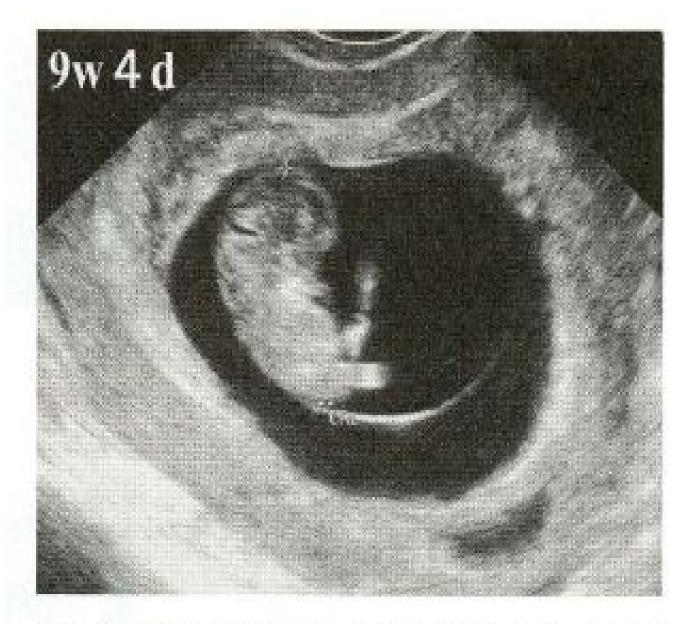
着床→絨毛形成→絨毛性ゴナドトロピン→妊娠反応陽性(受精後2週間後)

## 妊娠週数と尿中HCG量





(図 C-12-1) 妊娠5週3日の胎嚢(GS)像.



(図1) 妊娠9週4日の胎児矢状断像、CRLの計測は矢状断で行うことが望ましい。

```
#) ピルについて ( 原則として自費 )
初診料 1000 円
再診料 500 円
低用量ピル (1ヶ月分) 2500 円
緊急避妊ピル(アフターピル) 1500 円
月経変更ピル
              1500 円
超音波 (エコー) 1500 円
膣洗浄
           無料
#)結果として、
 低用量ピル1ヶ月分 = 3000円
 緊急避妊ピル(アフターピル)=4000円
```

= 2500円

月経変更ピル

処方せん医薬品注

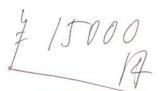
注)注意一医師等の処方せんにより使用すること

緊急避妊剤

薬価基準未収載

## ノルレボ<sup>®</sup>錠 0.75mg

NoRLEVO® 0.75mg(レボノルゲストレル錠)



## 【禁忌】(次の患者又は女性には投与しないこと)

- =) H23,5D ~
- 1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある女性
- 2. 重篤な肝障害のある患者[代謝能が低下しており肝臓への負担が増加するため、症状が増悪することがある。]
- 3. 妊婦(「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照)

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意、効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量に関連する使用上の注意等に ついては概要欄をご参照ください。



2011年6日作成



費用:15000 円と高価

失敗率:5~10%(時期によって違う)

吐き気が少ないというメリットがあるが、

避妊の成功率は、プラノバールと変わらない